

成人向け



# JUDGE OR GOD

~神々の選択~





# JUDGE OF GOD

~神々の選択~





■井口たかじんでございます

このところ故あって  
スカトロ要素が随分薄い作品ばかり  
出してまして

やっぱり無理はするモンじゃないかと  
色々溜め込む結果となってしまいました

最近ではもうスカトロ作家のカテゴリーとして  
組合から存在を抹消されてるのではないかと  
言った冷遇ぶり

自業自得かもしれませんが

とりあえず今回は僕の中でかなり  
スカトロキャラとして高位にある  
セーラープルート様で思いっきり  
存在感をアピールしたいと思います

楽しんで頂ければ幸いです



どうして  
こうなって  
しまったのか…

ひっ!  
嫌あ!

な…っ!  
何…ダメ…

星詠みの理に  
私は翻弄され  
冥王としての  
力を奪われた

時空の扉も  
存在を虚空の物と  
され…

ひっ!  
ひぎいっ!

おっおっ!  
お尻がああっ!

ひたすらに  
一人の女として  
異形に陵辱  
されている…

嫌っ! 駄目っ!  
お止めなさいっ!

そんな不浄…  
駄目: 駄目  
なのですっ!



フフフ…  
如何です…?  
セーラーブルート…  
異形と戯れる  
ご気分は…

あ…嗚呼…  
どうして…  
どうして私がこんな  
無様な目に…  
余りにも酷い運命  
なのかしら…

こ…こんな下品な事が  
私への慰労  
ですって…?

ええ…  
そうです…  
是は貴女の  
真相願望を  
具現化した物  
ですから



今更運命など仰々しい…  
これは今まで  
悠久の永きに渡り  
時の扉の守護者を担った  
貴女への慰労の心算  
なのですよ…

そ…  
そんな…  
私は…っ!

強がりには  
不要です…  
が…それを  
愉しむのも  
一興でしょう

うっ!  
違っ!  
うっ!

ズバ  
ズバ  
ほ…  
本当に

嫌なの  
っ!  
嫌!  
いつ!









お…お尻っ！  
こ…壊れるっ…

お尻が  
おかしくなるっ！



しかし何とも情けなく  
無様な叫び声…  
幻滅の念すら  
憶えますよ…

お…  
お尻の穴を  
弄られて…  
正気な人なんて  
いません…

そうですか…  
ならば己の無力さを  
その身体…表裏一面  
身に染込ませませい



ひっ！  
何をっ？



ガッ…

貴女が  
陵辱と快楽を  
お望みなら…

くっ！おっ！  
お待ちなさいっ！



徹底的に  
お相手  
致しましょう

そ…  
それは…

わ…私は  
星の力を失った  
哀れな只の女…  
もう戦士ではないの…

まあ…その様な言葉…  
これが太陽系の一つに  
輝いたセーラー戦士の  
成れの果てとは



ダメツ!  
注入はっ!

ゴッ  
ゴッ

お尻は…  
排泄の…

んぎゃあーっ!  
は…入って…

あひゃっ!

殺

んほっ!

な…  
中っ!  
お腹の中っ!  
お腹に入っつて  
来るっ!  
来るう!

ゴッ

ズ  
ズ

ズ

んほおおお!  
おほっ!おほっ!





あああああああ…  
もう駄目…  
もう無理い…  
お尻が…  
お腹があ…

ガッ

ガッ…

お願い…  
もう…  
おかしく  
なっちゃう  
…

も…

ん…

もう止めて  
下さい…  
お願いします…  
後生です…



フッフッフ  
肛瘻に耐えかねて  
涙の懇願ですか…

アル…

辛いのお!  
苦しいのお!

そこまで  
辛いのでしたら  
ご自分で  
抜かれては  
如何ですか…!!



いくら戦士としての  
力を失った  
とはいえ  
その程度の触手など  
体内からひり出す  
のは造作も無い  
事でしょう!









おわあ！  
も…漏！

漏れ…  
尻い！

んが…  
ブル…

あが…  
ガッ…

フハハハハハハ  
どうしました？  
触手から体液を注入される  
地獄から開放されたと  
思った刹那今度は排泄への  
極楽生きてすわね

まあ…  
随分と  
お辛そうに…

ホラホラ  
油断しては  
いませんか？

ひっ！  
ひっ！  
ひっ！

さて…  
この状態から  
どこまで  
耐えられます  
かな…？

んぎぎぎ…  
あぎい…！  
が…我慢…

ア…  
ア…  
ア…

ギュー…  
ギュー…  
ぐぬう…  
うぐう…



しかし貴女も強情だ…  
ここは孤高の空間…  
誰の目も気にする必要は  
無いのですよ…  
さあ…  
無駄な我慢などせず  
思う存分  
脱糞なさいませ…

い…いくら堕ちた私でも  
所構わず糞尿をぶちまける  
低俗な人種に  
成り果てたくはないわっ！

なるほど…  
戦士としての  
足掻きではなく  
一人の女としての  
道徳心なのですわ

ですが  
この身動きの  
取れない状態で  
それだけの威勢…  
意固地の固まりか  
単なる愚行か…

な…  
何とでも  
嘲るが  
いいわ…

まあ…  
それでは  
遠慮無く…

じゅる、

な…  
何…？

貴女のその  
無駄な虚勢に  
敬意を表し  
私から最高の  
試練を  
差し上げ  
ましよう

嫌あーやっ！

やめてっ！

やめてえっ！





んにやああ!  
ダメっ!  
ダメっ!



あひやっ! らめっ!  
んひやひや!  
んふおふおお!

どうしました?  
随分とはしたくない  
声を上げられて  
あの虚勢は  
どうしました?



ひっ! 卑怯!  
卑怯よっ!

卑怯とは  
心外ですわ:  
貴女の意志の  
強さはその程度で  
揺らぐのですか?



いいですわね:  
その苦痛に歪んだ  
悶絶の表情:  
美しい貴女なら  
なおさら滑稽  
ですわ:

卑怯よお:  
こんな状態で  
身体を擦り  
舞わすなんて  
……  
余りにも  
卑怯だわ!



お!  
お!



こんな子供騙し  
如きで弱音ですか…  
まあ貴女もこうも  
体中を弄ばれては  
弱音ぐらいは  
仕方ありませんか…

らめらろお…  
チカラが  
抜けて…  
らめえ…!

ひゃつ!

んはっ

クィ

クィ

クィ

アッ

アッ  
ラッ  
ラッ

おおおおつ!  
おかじく  
なちやうう!

アッ

アッ

おや…?  
こちらの反応は  
他とは違いますね  
……

アッ

アッ

ふへっ  
クィ  
クィ

はひっ  
クィ  
クィ



そうですか…  
此処が貴女の  
弱点ですか  
……

やめっ…  
やめてえ  
!

フッフ…  
やはり悶絶具合が  
格段に違う…  
快楽に飢えている  
というのは  
因果な物ですねえ……

ひああ!

らめえーっ

びん

びん

びん

あああああ  
耐えなきやあ…  
耐えないとお…

おほおーっ!  
乳首イーっ!

ち…ちくっ…  
ちくびいーっ  
!!!

先程に増して  
白痴な表情…

やはり貴女は  
セーラー戦士として  
相応しく無い様  
でしたね……



そんな貴女に  
我慢など  
不要なのです…  
さあ……

ま…  
まだ…  
まだよ…



ですが段々と  
括約筋の力は  
抜けていつて  
いるでは  
ありませんか…

ん…

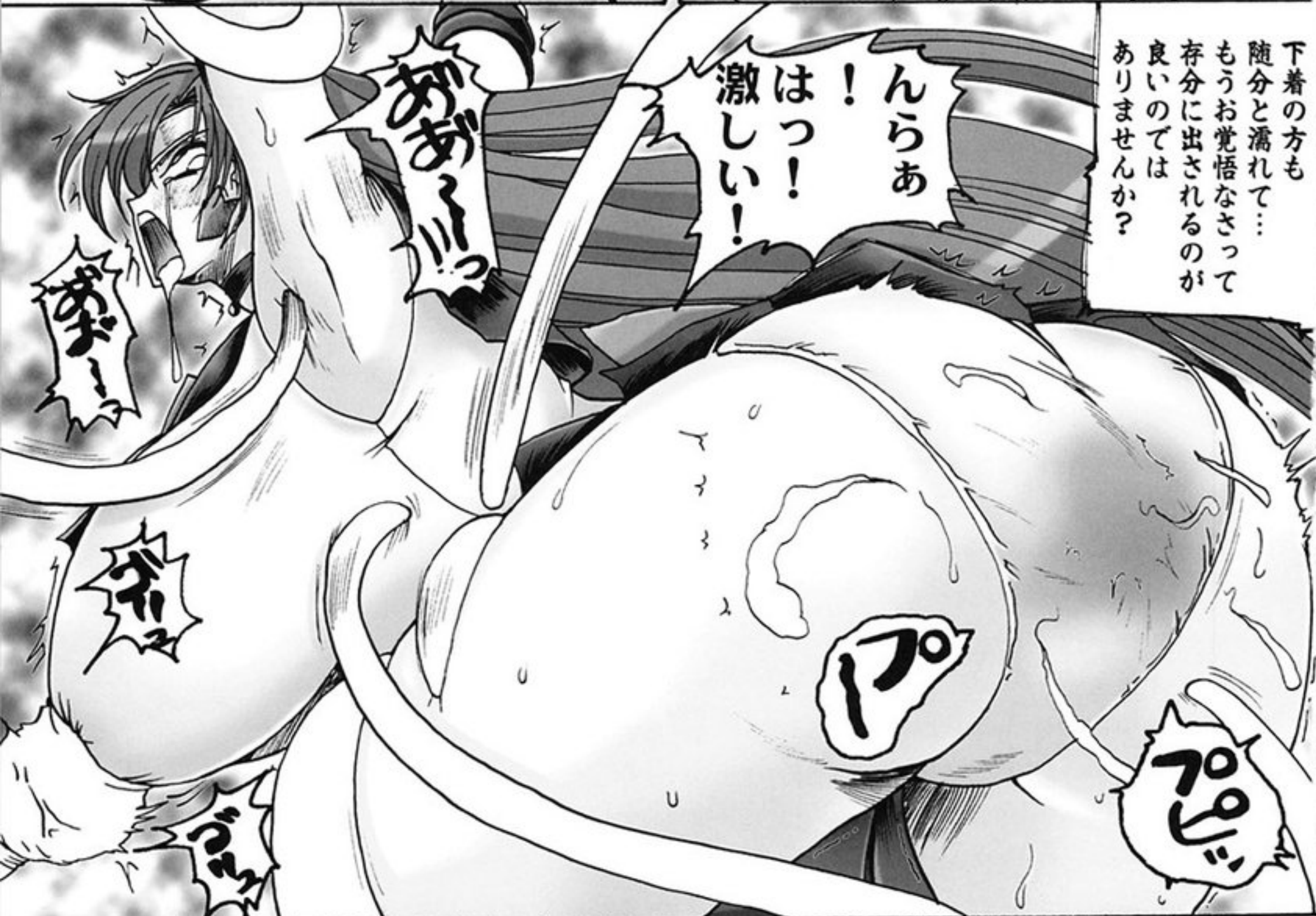


くうづうづう！  
お尻…耐えてえ…っ！

下着の方も  
随分と濡れて…  
もうお覚悟なさって  
存分に出されるのが  
良いのでは  
ありませんか？

んらあ  
！  
はっ！  
激しい！

おおっ！



ん

にぬづうづうっ！  
ま…負けない…っ！

私は…私は  
セーラープルートお…

限界い…  
耐えてえ  
……



ん

もっ！



ん

ん







おやおや…  
これでは脱糞というより  
お漏らしですわねえ

ホカ

ホカ

もい..

もり

もり

嫌…  
見ないで…  
言わないで…

で…あの注入量で  
もうおしまい  
という訳では  
ありませんよね…

ビクッ

ビクッ

あ…あ…  
ダメ…  
いやあつ!

んおおおおつ!  
おつ!お尻が  
暴れてるう!

フフフフ  
やはり最初のは  
勢いだけの  
糞詰まりでしたのね  
……

ひいっ!  
ひいっ!

カカブリ  
はひいっ!

おほっ!んほっ!  
肛門が…別の生物  
みたいいいいっ!

我慢していた分  
勢いも  
凄まじいですわね

んほっ!



ああ…  
出た…  
出ちゃった  
……

もあ

んや…

んや…

ごやあ…

んや…

下痢便から  
一本糞まで  
多種多様な  
黄金乱舞でしたね…

言わないでっ!  
言わないでえっ!

下着を引き裂く程の  
実に見事な脱糞ですよ…  
セーラーブルート……

ひっ!

おお…これは実に  
大物が隠れている  
臭いが  
しますわ…

ですが…  
まだまだ  
溜め込んでる様  
ですわ…

あ…  
ダメっ!

いけませんよ  
こうなったら残らず  
出してしましましょう

ひいつ!  
や…  
やめてえ!

びゅん  
びゅん

ヒキッ



あら…  
これは手強いですね…  
これはかなりの大物が  
期待できますよ



無理っ！  
無理い！  
こんなの無理っ！  
無茶しないでええ

裂けちやう  
からっ！  
出さなくて  
いいからっ！



ウンチ入ったままで  
いいからあああああーっ！

大丈夫ですよ  
あれだけの脱糞を  
なさったのですから

あと少しですから  
さあ…呼吸を  
整えて…

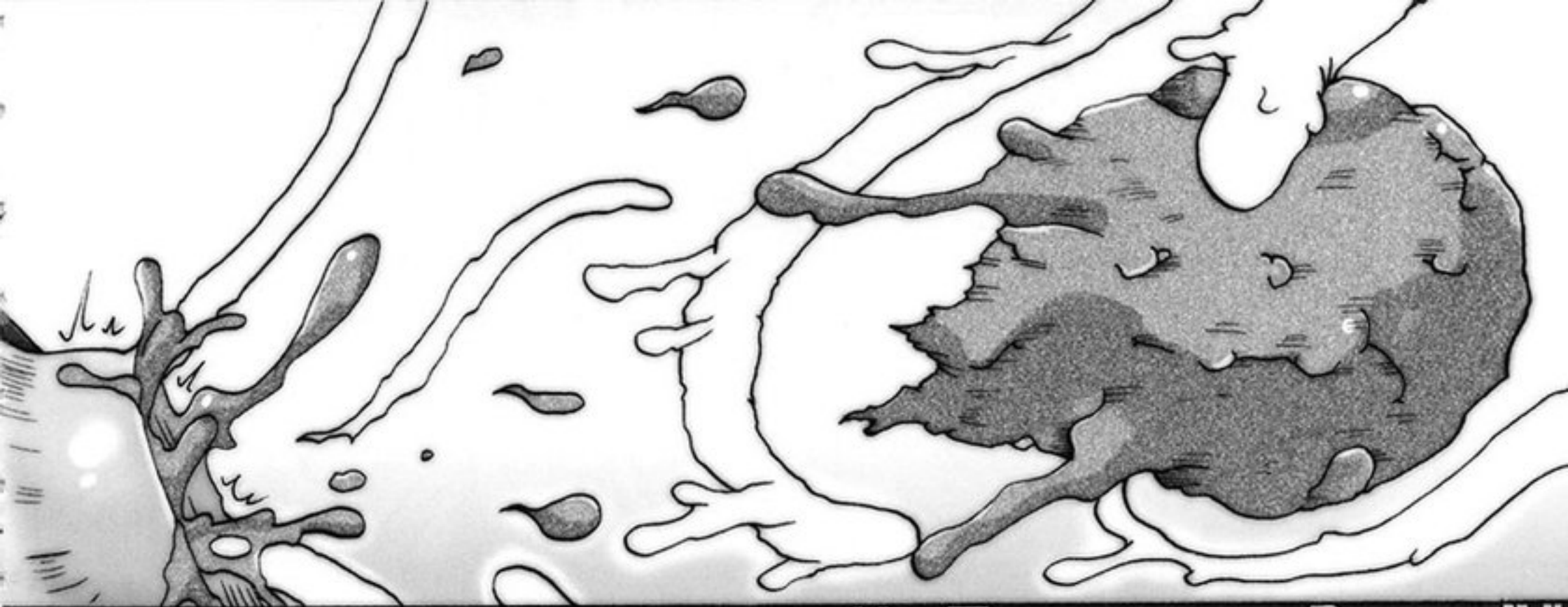
んのおまお

い…今です！  
セーラー  
ブルートっ！



んおまお！  
んおまお！  
んおまお！





く…  
屈辱だわ…

はぁ

はぁ

尻丸出して…  
こんな無様に  
糞尿を  
ぶち撒ける  
なんて…



フフ…  
それは安直な  
判断では  
ありませんか？

?!

今一度  
己が眼下を御覧  
頂けますか…



んは…

くはあ…

オ



御覧下さい…  
この  
煌びやかに  
輝く美しい  
光景を…

この眼前一面の  
小宇宙は  
貴女の体内からの  
産物によって  
構成された  
物なのですよ…

こ…  
これを…  
私が…?

!?

俗世の浅はかな都合に  
塗れた下らぬ定義など  
この光景の前では  
実に無力!

しゅる…

運命という甘言で  
永きを時間を束縛され  
孤独を強いられた  
忌まわしい過去など  
全て吐き出して  
しまおうのです!

この…  
私が…?

セーラーブルート  
貴女はこの宇宙の中心  
そして創造主として  
君臨なさるのです!

この私が…  
創造主…  
……………?

さあ!  
貴女の千年王国を  
此処に築きましょう

私の  
千年王国  
……………



いやあああああ！  
ボクのウンチが  
止まらないいい  
ひっ！

フフフ…  
小娘どもが…  
この程度の力量で  
自分の世界を  
救おうなど  
実に小ざかしい…

この糞后  
セーラーブルートの  
前に  
己が無力を  
痛感するがいい…

おほおおっ！  
お尻の穴が  
締まらないイッ

許してえ！

もう  
ご勘弁下さいい！

今や  
お前たちは  
吾の  
糞産の下僕

さあ…  
吾の眼前に  
無様な醜態を晒し  
この黄金宮の礎を  
ひり出すがいい  
……

何でもしますからあ！  
ウンチ止めてええ！



■やはり思い入れの強いキャラと言うのは描き易い反面、いくら描いても描き足りないジレンマってどうしてもありますよね

今回は陵辱されるブルート様でしたがどちらかというと僕の中ではS要素が強いブルート様なので今度は冀后として君臨しての形で脱糞させたいですね

でも実は冥王せつなとしても1本描きたいネタもあったりして

相変わらず言うだけで終わってしまったらいつもの事と言う事で

それでわー







# JUDGE OF GOD

~神々の選択~

---

発行元： 山 櫻

著者： 井口 たかじん

印刷： (株)しまや出版 様

URL： [www.sakura.zaq.jp/takajin/](http://www.sakura.zaq.jp/takajin/)

E-mail： [dkbtd806@kyoto.ne.jp](mailto:dkbtd806@kyoto.ne.jp)

発行日 平成 23年 12月 31日 発行





■ PRESENTED BY ■  
**YAMAZAKURA**